

蓮田市一般会計補正予算

(第2号) など

21 議案を可決・認定



定例会初日 議案の提案説明を行う山口市長

令和6年9月定例会は、去る8月28日から9月27日までの31日間の会期で開かれました。

今定例会では、初日に市長提出議案として「令和6年度蓮田市一般会計補正予算(第2号)」「令和5年度蓮田市一般会計歳入歳出決算認定について」など20議案が上程された後、「蓮田市国民健康保険条例の一部を改正する条例」1議案が追加上程され、いずれも可決・認定しました。

市長提出議案

議案第43号 蓮田市税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴う改正

主な内容は、公益信託に関する法律の改正に伴い、市民税に関する規定を整備するものなどです。

施行日は、一部の規定を除き、公益信託に関する法律の施行の日の属する年の翌年の1月1日です。

議案第44号 蓮田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険税の課税限度額の見直し

主な内容は、地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額を現行の22万

円から24万円に変更するものです。
施行日は、令和7年4月1日です。

反対討論
国保は負担上限引き上げではなく、大幅な公費負担増額を
深田康孝(日本共産党)

今回の改正は、地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の課税限度額を引き上げるものである。中間所得層の負担を少しでも軽減するためとの説明もあるが、低所得者も含めて年々負担は増え続けている。国保税の更なる負担増は容認できない。国保加入者の負担軽減には、公費負担を増やし、国保の仕組みを改善していくことが先決である。以上の理由から、国保の負担上限の引き上げに反対する。

議案第45号 蓮田市手数料条例の一部を改正する条例

建築基準法の一部改正に伴う改正

主な内容は、引用法令の項すれに伴い、

市長の行政報告

今定例会における市長からの行政報告は8件で、次のとおりです。

1. 令和5年度工事及び委託の入札結果について
2. 第35回はすだ市民まつりについて
3. 障害者支援施設等整備事業候補者の決定について
4. 地下鉄7号線建設誘致に向けた取り組み状況について
5. 高虫西部地区産業団地整備事業の進捗状況について
6. 蓮田市の未来を語る子ども議会について
7. 蓮田市・松川町小学校交流事業について
8. 各部の主な事業の進捗状況について

反対討論

建築物の安全確保に公的責任を果たすべき

榎本菜保（日本共産党）

これは、これまで国などが建築物を建てる際、地方公共団体の建築主事が行ってきた建築基準の適合審査を行う建築確認検査業務について、民間の指定確認検査機関も行なえるようにする改定に伴うもの。

平成10年、民間建築物の建築確認業務の一部民間への開放がなされて以降、安さと

規定の整備をするものです。

施行日は、地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行により、公布の日から起算して6月を超えない範囲において政令で定める日です。

速さを競い合う中で、平成17年の耐震強度偽装事件が発生した前例がある。

安全確保に公的責任を果たすためには、建築主事の増員や、能力や経験を積めるようにすることこそが必要。よって日本共産党は反対する。

議案第46号 蓮田市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の一部を改正する条例

水道法施行令及び同法施行規則の一部改正に伴う改正

主な内容は、布設工事監督者及び水道技術管理者の資格要件を改めるものです。

施行日は、令和7年4月1日です。

議案第47号 蓮田市下水道条例の一部を改正する条例

下水道法施行令の一部改正に伴う改正

主な内容は、除害施設の設置の基準における「大腸菌群数」を「大腸菌数」に改めるものです。

施行日は、令和7年4月1日です。

議案第48号 埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

高齢者の医療の確保に関する法律の一部改正に伴う変更

主な内容は、現行の被保険者証が廃止されることに伴い、「被保険者証及び資格証明書」を「資格確認書等」に改めるものです。

施行日は、令和6年12月2日です。

反対討論

マイナ保険証を具体化する規約変更は容認できない

深田康孝（日本共産党）

日本共産党は、一貫して現行の保険証を残すことを求めている。しかし、この規約変更は、被保険者証及び資格証明書の引渡しを資格確認書等の引渡しと書き換えるもので、現行の保険証を止めてマイナ保険証を具体化することになることから反対する。



議案第49号 市道の路線の廃止について

市道1路線を廃止

生活道路改良事業に伴い市道355号線の1路線を廃止するものです。

議案第50号 市道の路線の認定について

市道3路線を認定

主要地方道行田蓮田線の新道整備に伴い県から市へ移管される1路線を市道319号線として認定するほか、生活道路改良事業に伴い1路線を市道355号線として認定。また、都市計画法の規定に基づく開発行為により新設され、市に帰属された1路線を市道1953号線として認定するものです。

議案第51号 令和6年度蓮田市一般会計補正予算（第2号）

障害児入所給付費及び入所医療費等給付事業における増額など

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ18億1093万1000円を追加し、予算総額を238億6474万3000円とするものです。

主な内容は、障害児入所給付費及び入所医療費等給付事業は、サービスの利用件数の増加に伴う増額。道路維持補修事業は、生活道路の舗装修繕などを行うための経費を増額。公園整備事業は、森林環境譲与税

を活用して木質化を推進し、中谷公園トイレや松ヶ崎公園あずまの工事を行うための経費を計上。
基金は、財政調整基金、減値基金にそれぞれ積立て計上。

繰越明許費は、閨戸保育園屋根等改修工事の執行に期間を要するため計上。

債務負担行為は、小学校給食調理等業務委託費など、本年度中に契約を締結する必要があるため追加。

地方債は、臨時財政対策債の発行可能額の確定などに伴う変更など。

反対討論

国の補助金の立て替え、問題の多い交付金の利用などは不適切 諸根善昭（日本共産党）

以下3点の理由で反対する。

1 国民健康保険特別会計への256万円の繰り出しはマイナンバーの下4桁を通知するための費用であり、市が立て替える必要はない。

2 申請書記入支援システム導入業務委託477万1000円の財源の2分の1は、マイナンバーカード申請率を交付基準に取り入れるなど問題の多いデジタル田園都市国家構想交付金であり、不適切。

3 自動車運転業務委託費590万1000円を4万円で減額補正するのは、運転手の最低賃金すら大きく下回るものであり、社会通念上も大問題。

賛成討論

補正予算には賛成だが、入札制度の変更は早急に行うべき 菊池義人（市民クラブ未来）

補正予算では消防、防災関係及び道路改

良などの市民の安心安全のために必要な予算、及び給食室の設備を含む学校関係の補正、老人福祉センターのエアコン設置のための設計など、それぞれ早急に行ってもらいたいものなどでその目的には賛同する。

一方で、公用車の運転業務委託費は1日4時間を1単位として240日の運転業務を2万3600円で落札され落札率0.44%で契約をしている。適正な競争とは言えない状況である。早急に最低制限価格の導入など対策をする必要がある。

反対討論

マイナ保険証一本化でも紙保険証残せ。低入札価格対応未整備は危機管理意識が希薄 湯谷百合子（無党派）

マイナ保険証トラブルは69.7%の医療機関で発生。他人情報紐付けも155の医療機関で見つかった。市はカード未保持者に「資格確認書」を、マイナ保険証保持者に「マイナンバー下4桁」の数字を送付するが、志木市などは全被保険者に「資格確認書」を送付。全被保険者に紙の保険証を発行すべき。また、市長車の運転業務委託費落札価格が、2万3600円。低入札価格を排除する仕組みがなく、危機管理意識が希薄であることは重大。反対する。

議案第52号 令和6年度蓮田市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

国民健康保険財政調整基金へ積立てなど

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ2155万5000円を追加し、予算総額を62億5120万6000円とするもの

です。

主な内容は、総務費は人事異動に伴う職員給与等の減額とマイナンバーカードと健康保険証の一体化に向けたシステム改修等業務委託及び周知広報に要する郵送料の増額計上。国民健康保険事業費納付金は納付額が確定したため減額。基金積立金は国民健康保険財政調整基金へ積立て計上。

反対討論

現行の保険証を残すべき。必要のない経費には反対 深田康孝（日本共産党）

この補正予算には、マイナンバーカードの下4桁を当該市民に特定記録郵便で送付するための通信運搬費が計上されている。これは、マイナ保険証を具体化する一環であり、現行の保険証を残せば必要のない経費である。以上の理由から、反対する。

議案第53号 令和6年度蓮田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

保険料過誤納還付金及び一般会計繰出金の増額など

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ25万円を追加し、予算総額を13億4676万4000円とするものです。

主な内容は、総務費は人事異動に伴う職員給与費の減額です。
諸支出金は、保険料過誤納還付金の増額と一般会計繰出金の増額です。

議案第54号 令和6年度蓮田市介護保険特別会計補正予算（第1号）

介護保険給付費準備基金への積立てなど

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ3億2831万9000円を追加し、予算総額を61億7460万7000円とするものです。

主な内容は、総務費は人事異動に伴う職員給与費等の減額です。基金積立金は、令和5年度決算に伴い介護保険給付費準備基金に積み立てるものです。諸支出金は、令和5年度介護給付費等の確定に伴う精算返還金及び一般会計への繰出金です。

議案第55号 令和6年度蓮田市水道事業会計補正予算（第1号）

人事異動等に伴う人件費の減額

収益的支出及び資本的支出の減額補正をするものです。
内容は、人事異動等に伴う人件費の減額によるものです。

議案第56号 令和6年度蓮田市下水道事業会計補正予算（第1号）

マンホール蓋交換実施設計費などを増額

収益的支出及び資本的支出の増額補正をするものです。
内容は、収益的支出は下水道事業収益について、総係費を増額するものです。資本

